

BOARD OF STUDIES
NEW SOUTH WALES

2009

HIGHER SCHOOL CERTIFICATE
EXAMINATION

--	--	--	--	--

Centre Number

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Student Number

Japanese Background Speakers

General Instructions

- Reading time – 10 minutes
- Working time – 2 hours and 50 minutes
- Write using black or blue pen
- Monolingual and/or bilingual print dictionaries may be used
- Japanese Writing Booklets are available for answers written in Japanese
- Write your Centre Number and Student Number at the top of this page and page 7

Total marks – 100

Section I Pages 2–5

20 marks

This section has two parts, Part A and Part B

- This section should take approximately 50 minutes

Part A – 10 marks

- Attempt Question 1

Part B – 10 marks

- Attempt Question 2

Section II Pages 7–17

55 marks

This section has two parts, Part A and Part B

Part A – 40 marks

- Attempt Questions 3–4
- Allow about 1 hour for this part

Part B – 15 marks

- Attempt Question 5
- Allow about 30 minutes for this part

Section III Pages 18–19

25 marks

- Attempt ONE question from Questions 6–8
- Allow about 30 minutes for this section

Section I — Listening and Responding

20 marks

This section should take approximately 50 minutes

Part A – 10 marks

Attempt Question 1

You will hear ONE text. The text will be read twice. There will be a two-minute pause after the first reading in which you may make notes. However, you may make notes at any time. After the second reading you will have 12 minutes to answer Question 1. Write your answers in ENGLISH in the spaces provided. In the case of multiple-choice questions, tick the box that corresponds to the correct response. There will be a warning after 10 minutes to indicate that you have two minutes left to complete your answers.

In your answer you will be assessed on how well you:

- identify the main points and detailed items of specific information
- analyse the way in which language is used to convey meaning

話を聞いて次の解答欄に英語で答えなさい。メモはいつ取ってもかまいません。話は2回繰り返され、1回目と2回目の間に更に2分間メモをとる時間があります。2回目の話の後には、12分間、解答のための時間があります。

選択問題は正しい答えの口に印をつけなさい。10分経過後、解答のための残り時間が2分になったことを知らせるアナウンスがあります。

問題1では、次のことがどれだけよくできているかによって評価されます。

- 話の全般的な意味や特定の詳細を聞きとること
- 意味の伝達に使われている表現方法を分析すること

Question 1 (10 marks)

**Candidate's
Notes**

- (a) 男性が話したことの要点をまとめなさい。

2

Summarise the main points made by the male speaker.

.....
.....
.....
.....
.....
.....

- (b) 女性が話したことの要点をまとめなさい。

2

Summarise the main points made by the female speaker.

.....
.....
.....
.....
.....
.....

Question 1 continues on page 4

Japanese Background Speakers

Section I (continued)

Part B – 10 marks

Attempt Question 2

You will hear TWO texts. The texts will be read twice. There will be a two-minute pause after the first reading of the texts in which you may make notes. However, you may make notes at any time. After the second reading of the texts you will have 20 minutes to answer Question 2. Write your answer in JAPANESE in the Japanese Writing Booklet provided. Extra Japanese Writing Booklets are available. There will be a warning after 18 minutes to indicate that you have two minutes left to complete your answer. You may proceed to Section II as soon as you have finished Question 2.

In your answer you will be assessed on how well you:

- compare and contrast information, opinions and ideas
- compose a well-structured argument supported by textual reference
- convey information and ideas accurately and appropriately

二つの話を聞いて原稿用紙に日本語で答えを書きなさい。メモはいつ取ってもかまいません。話は2回繰り返され、1回目と2回目の間に2分間更にメモをとる時間があります。2回目の話の後には、20分間、解答のための時間があります。原稿用紙は余分に用意されています。

18分経過後、解答のための残り時間が2分になったことを知らせるアナウンスがあります。問題2が済み次第セクションIIを始めてもかまいません。

問題2では、次のことがどれだけよくできているかによって評価されます。

- 情報、意見、考えを比較検討すること
- テキストを基にして、論理の展開を工夫して議論を構成すること
- 情報や考えを正確、適切に伝えること

Question 2 (10 marks)

二人の意見を聞いて「小学校で必須科目として英語を教えるべきか」という題で日本語の先生に小論文を書きなさい。(300~400字)

Based on the two texts you have heard, write an essay for your Japanese teacher entitled 'Should the teaching of English in primary schools be compulsory?'. Write 300–400 *ji*.

You may now proceed to Section II

BLANK PAGE

Japanese Background Speakers

--	--	--	--	--

Centre Number

Section II — Reading and Responding
55 marks

--	--	--	--	--	--	--	--	--

Student Number

Part A – 40 marks**Attempt Questions 3–4****Allow about 1 hour for this part**

Read the text and answer Question 3 in either JAPANESE or ENGLISH in the spaces provided.

In your answer you will be assessed on how well you:

- identify and analyse specific information
- analyse the way in which language is used to convey meaning
- compose a well-structured argument supported by textual reference

文章を読み、次の解答欄に日本語または英語で書きなさい。

問題3では、次のことがどれだけよくできているかによって評価されます。

- 特定の情報を読み取り、分析すること
- 意味の伝達に使われている表現方法を分析すること
- テキストを基にして、論理の展開を工夫して議論を構成すること

Question 3 (15 marks)**Please turn over**

Question 3 (15 marks)

1 俊介へ。

2 お前が力まかせに自分の部屋のドアを閉めた音が、まだお父さんの耳に残っている。

3 お母さんには、あとで「あまり追いつめないで」と泣きながら叱しかられた。

4 そんなつもりはなかった。ただ、知りたかっただけだ。

5 おまえはなにに対していらだっているんだ？

6 (中略)

7 たとえ部屋に鍵かぎがかかかっていても、マイナスのドライバーか十円玉(幼稚園の頃、鍵をいたず

8 らしているうちに部屋に閉じこめられてしまったおまえを、それで助けてやったことがあったな。

9 覚えてるか?) を使えば簡単にドアは開けられるのに、お父さんもお母さんも「そつとしておい

10 たほうがいい」という一言を言い訳にして、お前に声すらかけずに家を出た。かえってそのほう

11 が話がつれずにすむから、と安心した気持ちも、なかったとは言わない。

12 庄司君のお父さんに言われて、そんな自分のずるさを悔やんだ。自己嫌悪けんおにさいなまれて、帰

13 宅してからもひどく落ち込んだすえに、部屋を出てトイレにたったおまえをつかまえたのだった。

14 「なにが気に入らないんだ」

15 ひどい言い方だーあとになって、そう思った。

16 「怒らないから、お父さんに言ってみろ」

17 ほんとうはもっと違う言い方をするはずだったのだ。信じてくれ。

- 18 「やっていいことと悪いことの区別くらいつくだろう、おまえだって」
- 19 子どもの頃とは違う、頭ごなしに怒鳴ってはいけないー頭ではわかっているのに、腕をつかま
- 20 れたまま、ふてくされてそっぽを向くおまえを見ていたら、むしろように腹が立って、情けなくて、
- 21 「いいかげんにしろ！」と手を振り上げた。
- 22 殴るつもりはなかった。脅しにも至らない。ただ、本気で怒っているんだと伝えたかっただけ
- 23 のしぐさだ。
- 24 おまえは見抜いたのか？ それとも、お父さんの気持ちなど最初からどうでもよかったのか？
- 25 おまえは笑った。間違いない、おまえは冷たい目をして笑ったのだ、そのとき。
- 26 お父さんがひるんだ隙すきに、おまえは手を振りほどいた。思っていたよりはるかに強い力だった。
- 27 殺気も感じた。正直に言おう、怖かった、おまえが。お父さんが無理にまたつかまえようとして
- 28 いたら……殴りかかっただろう？ きっと。
- 29 自分の部屋に駆け込んでドアを乱暴に閉めるおまえに、お父さんは怒鳴った。
- 30 「お父さんやお母さんに、これ以上迷惑をかけるな！」
- 31 「心配」ではなく「迷惑」という言葉をつかってしまった。お母さんもあとで言った。俊介のこと
- 32 よりも、お父さんのその一言のほうはずっと悲しかった、と。
- 33 「小さき者へ」

Question 3 (continued)

- (a) なぜ、俊介の父は息子に手紙を書いているのですか。

2

Why does the father write a letter to his son?

.....
.....
.....
.....
.....

- (b) どのような行為や心情を俊介の父は12行目の「ずるさ」と表現していますか。

4

Describe the father's actions and feelings expressed in the word 'ずるさ' (line 12).

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

Question 3 continues on page 11

Question 3 (continued)

- (c) ここで使われている、31行目の「心配」と「迷惑」がどのように違うかを説明しなさい。

4

Compare and contrast the use of ‘心配’ and ‘迷惑’ (line 31).

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

Question 3 continues on page 12

BLANK PAGE

BLANK PAGE

Japanese Background Speakers

Section II – Part A (continued)

Answer Question 4 in either JAPANESE or ENGLISH in a SEPARATE writing booklet. Japanese Writing Booklets are provided to those choosing to write in Japanese. Extra writing booklets are available.

In your answer you will be assessed on how well you:

- analyse features of text
- analyse the relationship of text to the prescribed theme
- analyse the way in which language is used to convey meaning
- compose a well-structured argument supported by textual reference

日本語または英語で書きなさい。別の解答用紙、または原稿用紙に記入すること。解答用紙と原稿用紙は余分に用意されています。

問題 4 では、次のことがどれだけよくできているかによって評価されます。

- テキストの特徴を分析すること
- 課題のテーマとテキストのテーマの関係を分析すること
- 意味の伝達に使われている表現方法を分析すること
- テキストを基にして、論理の展開を工夫して議論を構成すること

Question 4 (25 marks)

あなたがこれまで受けてきた教育体験は、どのように「なぜ子供は学校へいかなければならないのか」というエッセイを読んだ時にあなたが持つ感想に影響していますか。

日本語の場合は600～800字に、英語の場合は300～400語にまとめなさい。

How does your educational experience inform your response to *Naze Kodomo wa Gakko ni ikanakereba naranai no ka?*

Write either 600–800 *ji* in JAPANESE or 300–400 words in ENGLISH.

Section II (continued)

Part B – 15 marks

Attempt Question 5

Allow about 30 minutes for this part

Answer Question 5 in JAPANESE in a SEPARATE Japanese Writing Booklet. Extra Japanese Writing Booklets are available.

In your answer you will be assessed on how well you:

- exchange information in response to opinions, ideas and information
- compose a well-structured argument supported by textual reference
- convey information, opinions and ideas accurately and appropriately

日本語で書きなさい。原稿用紙に記入すること。原稿用紙は余分に用意されています。

問題 5 では、次のことがどれだけよくできているかによって評価されます。

- 文章に表われた情報や意見、考えを読み取り、情報を伝え合うこと
- テキストを基にして、論理の展開を工夫して議論を構成すること
- 情報や考えを正確、適切に伝えること

Question 5 (15 marks)

この記事を読んで、自分の意見を編集者に書きなさい。400～500字にまとめなさい。

Write a letter to the editor in response to the article on page 17. Write 400–500 *ji* in JAPANESE.

Question 5 continues on page 17

少

子化は日本の存亡に関わる問題である。

このままでは近い将来、この世の中に日本人がいなくなってしまうのである。なぜ、日本人は子供を産まなくなってしまったのだろうか。実際、子供を産むのは女性なのだから、なぜ日本人女性は子供を産まなくなったのかというべきだろう。女性の時代と言われて久しい。確かに女性は社会進出を果たした。しかし、それで彼女たちは何を果たしたのであるか。一時代前の女性はそれでも一人か二人の子供を産んだ。しかしその子供たちはしっかりと育って

ると言えるのであろうか。自分の子供もまともに育てられずに、何が社会進出かと問いたい。今、日本の若者は、引きこもりだのニートだの、社会に役立つ人材とはなっていない。日本の母親たちは自分が社会進出することで、自分の子供たちが社会に出て行く芽を摘んでしまった。これらの若者は結婚もせず、次の世代を育むこともできないでいる。結婚もせず、子供も産まない女性には、高い税金を払わせるべきである。

(65歳、主婦)

End of Question 5

Please turn over

Section III — Writing in Japanese

25 marks

Attempt ONE question from Questions 6–8

Allow about 30 minutes for this section

Answer the question in JAPANESE in a SEPARATE Japanese Writing Booklet. Extra Japanese Writing Booklets are available.

In your answer you will be assessed on how well you:

- write text appropriate to context, purpose and audience
- sequence and structure information and ideas
- demonstrate a range and control of language structures and vocabulary
- maintain reader interest

日本語で書きなさい。原稿用紙に記入すること。原稿用紙は余分に用意されています。

ここでは、次のことがどれだけよくできているかによって評価されます。

- 状況や目的に応じて適切な文を書くこと
 - 情報や考えを順序よく構成すること
 - 言語構成や語彙の豊かさ、それを駆使する能力を示すこと
 - 読者の興味を保つこと
-

あなたはジャパニーズ ユース イン アクションというNPOが主催した環境問題について話し合うユースサミットに参加しました。サミットのテーマは「手遅れになる前にクリエイティブになろう！」でした。

You have participated in a Youth Summit on the environment, sponsored by Japanese Youth in Action, a non-profit organisation. The theme was 'Be creative before it's too late!'

Question 6 (25 marks)

あなたは若者とビジネスマンが大都市での公共交通機関の問題について意見を交わす「公共交通機関をもっと使おう！」というワークショップに参加しました。このセッションについてのレポートを主催者のウェブサイトに提出しなさい。原稿用紙に日本語で600～800字の文を書きなさい。

You attended a workshop in which young people and businessmen discussed the issue of public transport in big cities. Write a report on the workshop which will be posted on www.japaneseyouthinaction.com.au. Write 600–800 *ji* in JAPANESE.

OR

Question 7 (25 marks)

このサミットに参加して新しいエコグッズのアイデアを思いつきました。来年のサミットで試供品として提供してもらいたいと思います。そのエコグッズを主催者にプレゼンテーションするための原稿を書きなさい。原稿用紙に日本語で600～800字の文を書きなさい。

After attending the summit, you were inspired to create a new environmentally friendly product. Write the text of the presentation to the organisers of the summit on the product in order to persuade them to distribute the product as a free sample at next year's summit. Write 600–800 *ji* in JAPANESE.

OR

Question 8 (25 marks)

あなたはサミットの会場のかたすみで、渋い顔をして座り込みをしている人々を見ました。その人々は最近新聞に掲載された大きな環響破壊による公害に関心をもつ人達の代表だとわかりました。この問題に関するあなたの意見を主催者に述べなさい。その意見は主催者のウェブサイトに掲載されます。原稿用紙に日本語で600～800字の文を書きなさい。

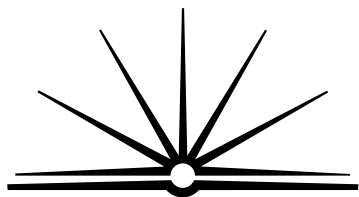
You saw some people who sat stony-faced during the summit. You learned that they represented a major industrial concern recently linked in the press to an environmental incident. Write an open letter which will be posted on www.japaneseyouthinaction.com.au. Write 600–800 *ji* in JAPANESE.

End of paper

BLANK PAGE

BLANK PAGE

BLANK PAGE



B O A R D O F S T U D I E S
NEW SOUTH WALES

2009

**HIGHER SCHOOL CERTIFICATE
EXAMINATION**

Japanese Background Speakers **(Section I — Listening and Responding** **Part A and Part B)**

Transcript

Familiarisation Text

FEMALE : 来年のワールドカップ、日本もオーストラリアも行けるといいですね。

MALE : そうですね。

FEMALE : そして決勝で日本とオーストラリアが対決するともっといいです。

MALE : その時にはぼくはオーストラリアが勝つといいと思います。

Section I — Listening and Responding

Part A

Question 1

司会者 : ではここから二人の専門家の方々にお話を伺いたいと思います。まず最初、大学で食品管理を御専門としていらっしゃる中川さん。もう、おひとつ方は全国食品流通協議会の高山さんです。

中川(男) : あのう、私は一連の食に関する問題で、その～、これは私が長年考えてきたことでもあって、、、

高山(女) : 今回の一連の事件で皆様にご迷惑とご心配をおかけしたことを、まずお詫びさせていただきます。ただ、全国の食品業者のほとんどは毎日消費者の方々のニーズに応え、安心できる食品を手頃な価格で、また便利な形で提供できるように努力をしております。

中川(男) : まず、食の安全は生産から消費までの、え～、一連の、その～、システムとしてとらえる必要があるのもあって、また、その～、それが、あ～生活環境すべてに関連すると考えるべきで、、、だから、、、

高山(女)： 消費者は最近原産地表示、どこでとれたかなどに大きな関心を持つようになりました。知っていただきたいことは、食品業者は政府の法律や規則にのっとって商業活動を行っているということです。実際加工食品では、外国産の原料は100%にもなるのです。その全部に原産地を表示するのは、お客様にとっても、わずらわしいだけなのです。

中川(男)： 次に、特に食に関しては、あの～、正直さを尊ぶ価値を社会の中で育てるといえるか、築く取り組みが必要です。それは、その～、原産地の表示やあの～、農薬の使用状況、ええと、それに食品添加物とかの情報を正しく知らせる、、、その～、そうすることが、社会の、あの～、共有財産としてあの～、生かしていけることが、、、

高山(女)： 今、中川さんから「正直」ということを言われましたが、消費者の方にも責任があるのではないのでしょうか。色々手を加えて、よりおいしく、より便利に食べられるものが、原料よりずっと安く手に入るというのは、本来ありえないことなんです。そんな商品でも特売で半額の時だけ買う。消費者の方々も納得の上で買っていらっしゃると思います。

Section I — Listening and Responding

Part B

Question 2, Text 1

先生： おはよう。もうすぐ大学を卒業して来年からは君達も、いよいよ教員一年生として小学生を教え始めるね。今日は小学校で英語を勉強するべきかどうかについて話し合いたいと思う。はじめに、田中さん、次には佐藤君にそれぞれの意見を発表してもらいます。

田中(女)： これからは、ますます国際化が進み、日本人もどんどん海外に行くようになります。その時に、英語はとても重要です。英語が話せれば、世界中の人とコミュニケーションができます。もっと小さい時から英語を勉強できたら、もっと英語が上手になれると思います。だから、小学校で英語を教える必要があると思います。教育審議会でも、ゆとり教育の一部として行ってきた英語教育を本格的に取り入れるべきだと言う方針を発表しました。これまで批判を受けてきた暗記中心の詰め込み教育ではなく、英語に触れることを楽しむという形にするべきだとしています。私もそれに賛成です。小学生の時から楽しみながら、自分の気持ちや意見を英語で話すことに馴れることが大切だと思います。私は知らない外国の人と話せたらいいなあとずっと思っているから、もっと英語、勉強したいし、かたことでも小学生が外国人と言葉を交わしたら、それだけでもワクワクすると思います。

Section I — Listening and Responding

Part B

Question 2, Text 2

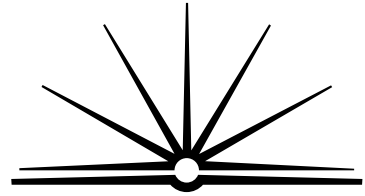
佐藤(男)： 僕は小学生は英語を勉強しなくてもいいと思います。小学校では、国語や算数やもっと日常生活に必要なことを習った方がいいのではないのでしょうか。これまでも小学生はたくさんのことを勉強していてこれ以上勉強することが増えたら、遊ぶ時間がなくなります。それに、小学生ではまだ国語力が固まっていないから、まず自国の言葉で考えをきちんと言えるようになってから英語を勉強する方がいいと思います。僕たち、中学から何年も英語を勉強してきました。でも、ちっとも英語がうまくなったって思ったことないじゃないですか。小学生の時から学校で英語を勉強しても同じことなんじゃないかと思います。そして、そんな小さい時から英語を教えられたら、もっと英語が嫌いになる可能性が高いんじゃないかと思います。どうせ英語を導入してもテストばかりするようになると思います。物事の判断ができるようになってからでも遅くないと思います。日本語自体も難しいのだから、まず真の国際人になるには、自国のことを自分の言葉で言えることが重要だと思います。それから外国語を習うべきです。

--	--	--	--	--

Centre Number

--	--	--	--	--	--	--	--	--

Student Number



BOARD OF STUDIES
NEW SOUTH WALES

2009

HIGHER SCHOOL CERTIFICATE
EXAMINATION

Examination

Please tick the appropriate box for the examination you are sitting

Japanese Continuers

Japanese Extension

Japanese Background Speakers

4

**JAPANESE
WRITING BOOKLET**

Question
Number

Date

--

Number of booklets
used for this question

--

Instructions

- Write your Centre Number and Student Number at the top of this page and of each page that you use.
- This writing booklet is to be used for answers in Japanese in the Japanese Continuers, Extension and Background Speakers examinations ONLY.
- In the boxes provided indicate the name and date of this examination, and the number(s) of the question(s) attempted in this booklet.
- If you have not attempted the question, you must still hand in the Japanese Writing Booklet, with the words 'NOT ATTEMPTED' written clearly on the front cover.
- Write the number of each question or part in the margin at the beginning of each answer.
- Write using black or blue pen.
- You may ask for an extra Japanese Writing Booklet if you need more space.
- Do NOT remove any pages from this booklet.
- **You may NOT take any Japanese Writing Booklets, used or unused, from the examination room.**

